



公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会

<http://www.shinshiyou.com>〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイス509 アネックス5F
TEL. 045(440)3210 FAX.045(440)3209

発行元／公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会

発行人／会長 小澤 俊通

編集人／神私幼総務部(広報室)

発行／年3回

発行部数／1700部

県連の事業は

昨年末に、中国武漢市政府が未知の感染症の存在を公表しました。それから数か月で、世界は「100年に一度」の危機と言われる新型コロナウイルスの感染拡大に見舞われました。まるで映画でも見ているような出来事が次々と起き、これが本当に現実なのかと思わざるを得ませんでした。

幼稚園や認定こども園は3月に入り、小中学校の臨時休校に合わせ、休園や自由登園とする対応に追われました。年度末の様々な行事を行えず、卒園式さえ異例の形式で実施せざるを得ませんでした。さらに4月になり、政府の緊急事態宣言の発令を受け、入園式・始業式も実施できず、そのまま臨時休園となつた園がほとんどでありました。ようやく5月25日に、緊急事態宣言は解除されましたが、日常の生活は様変わりしてしまいました。

まだまだ第二波、第三波が予想されており、長期間に亘つての対応が求められています。まずは、保護者の理解を得ながら、感染予防に留意しての保育を進めざるを得ません。あらゆる知恵を出し合いながら、この難局を乗り越えてまいりましょう。

5月に開催された総会後の臨時理事会において、再び会長に指名されました。会長として4期目の就任となります。ここまで会長を続けることになるとは想像しておりませんでしたが、次の世代へバトンを渡すまで、自分なりに精一杯務めて参りたいと存じます。どうぞ引き続きご指導のほどお願い申し上げます。

新型コロナウイルスへの対応

会長 小澤 俊通



全般的なスケジュールが変更を余儀なくされています。その中でも、執行部は打合せ会議を実施して、今後の事業の在り方を議論しております。会議への参加も、オンラインで出来るようになりました。接触を避ける意味では、ウェブ会議も仕方ないと思いますが、昭和の色が濃い私などは違和感をぬぐい切れません。慣れるまでは相当な時間がかかりそうです。

9月入学問題

ほとんどの学校が6月まで再開できない事態を受けて、「9月入学・始業」が検討されることになりました。全日私幼連としては、団体ヒアリングを通して、「拙速な導入には反対する」と意見表明を致しました。あまりにも現場を知らない方々のご意見には首をかしげざるを得ませんでした。拙速な導入は、混乱に拍車をかけることになるであります。9月入学導入の先には、就学年齢の引き下げの議論も出てくるのではないかと危惧しております。幸いにも、9月入学問題は先送りされましたが、気を緩めることなく注視していく必要があると感じております。

今年度の幼稚園運営には、課題が山積しております。年間行事をどのようにするか、日々の保育はどのように展開するか、悩みは尽きません。しかし、保育の現場において子どもたちの元気な声耳にする度に、「私立幼稚園」は未来への希望を象徴する児童教育施設として歩みを止めはならないとの思いを強くします。

どうぞ、加盟園各位におかれましては、教職員皆様と一緒にいたりながら、その使命を果たして頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

会長就任にあたつて

実施を見合させています。また、東京オリンピック・パラリンピックが一年延期されたことに伴い、2021年度に予定しておりました「関東地区教員研修神奈川大会」も、さらに一年延期して、2022年度の実施となる方向で調整しています。5月の総会に提案する予定でした「県連会費の値上げ」に関しましても、来年度に持ち越すことと致しました。

方向で調整しています。5月の総会に提案する予定でした「県連会費の値上げ」に関しましても、来年度に持ち越すことと致しました。

1 会長就任にあたつて

公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会 会長 小澤俊通

2 コロナ関係アンケート集計報告

3 令和2・3年度 公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会 役員名簿

4 令和2・3年度 部長・室長・委員長 紹介

令和2・3年度 12協会長及び協会データ

5 福祉子どもみらい局 就任にあたつて

感謝をこめて 退任理事・運営委員の紹介

6 法律相談／教育相談／マスクを寄贈いただきました

7 研修事業部・研究部 活動報告「ZOOMを使った研修活動」
研修会報告／ケンタガーデン⑨

8 県連事務局長のご紹介／新規賛助会員紹介

新規加盟店情報／本年度より広報室員が変わりました

令和2・3年度 / 公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会

役員名簿

新年度を迎え、県連合会の役員が改選されました。

役 職	氏 名	園役職	園 名
顧 問	永 保 固 紀	理事長・園長	認定こども園 田名幼稚園
会 長	小 澤 俊 通	理 事 長	厚木田園幼稚園
副 会 長	木 元 茂	理 事 長・園 長	白幡幼稚園
研修事業部／研究部	岩 本 勉	理 事 長・園 長	南大野幼稚園
振 興 部	○ 池 田 清	理 事 長・園 長	ふじがおか第二幼稚園
総 務 部	藤 田 聰	理 事 長・園 長	潮見台みどり幼稚園
経 営 管 理 部	○ 高 麗 宏 子	園 長	玉繩幼稚園
振 興 部	石 井 和 則	理 事 長・園 長	認定こども園 はらのこ原幼稚園
経 営 管 理 部 次 長	奈 良 昌 人	理 事 長・園 長	野毛山幼稚園
研 修 事 業 部	櫻 木 元 生	理 事 長・園 長	あけぼの幼稚園
振 興 部	○ 鈴 木 浩	理 事 長・園 長	ぬくもりの森しんばし やよい台こども園 やよい台幼稚園
振 興 部	○ 鈴 木 伸 司	理 事 長・園 長	みゆき幼稚園
振 興 部	○ 小 山 直 久	理 事 長	伊勢原山王幼稚園
総 務 部 長	鈴 木 豊 司	理 事 長	横須賀幼稚園
研 修 事 業 部 長	田 中 伸 宜	理 事 長・園 長	綾南幼稚園
研 究 部 長	佐 伯 妙 有	園 長	伊勢原ひかり幼稚園
経 営 管 理 部 長	浅 谷 学	理 事 長	中野島幼稚園
財 務 室 長	小 笠 原 裕	理 事 長・園 長	平戸幼稚園
広 報 室 長	高 野 正 基	理 事 長	湘南台幼稚園
認 定 こ ら い こ ら い	樽 木 陽 子	理 事 長	認定こども園 追浜幼稚園
総 務 部 次 長	野 末 晃 秀	園 長	中山幼稚園
振 興 部 次 長	仁 藤 一 成	理 事 長	川崎こまどり幼稚園
研 修 事 業 部 次 長	永 保 貴 章	副 園 長	認定こども園 田名幼稚園
研 究 部 次 長	久 富 多 賀 子	園 長	岩崎学園附属幼稚園
財 務 副 室 長	嶋 崎 正 浩	理 事 長	津田山幼稚園
広 報 副 室 長	島 田 美 緒	園 長	浅野記念御豪端幼稚園
認 定 こ ら い こ ら い	西 山 俊 太 郎	理 事 長・園 長	認定こども園 峯岡幼稚園
振 興 部	○ 余 郷 有 聰	理 事 長・園 長	津久井幼稚園
振 興 部	○ 豊 嶋 常 和	園 長	ひかりの子幼稚園
振 興 部	○ 武 藤 保 之	園 長	友愛幼稚園
振 興 部	○ 橘 川 好 一	理 事 長	綾瀬ゆたか幼稚園
振 興 部	○ 黒 裕 治	理 事 長・園 長	清心幼稚園
振 興 部	○ 森 庄 一	園 長	聖マリア幼稚園
振 興 部	○ 齊 郷 浩 之	理 事 長・園 長	中津幼稚園
総 務 部	田野岡由紀子	園 長	認定こども園 山王台幼稚園・風の子こども園
研 修 事 業 部	高 木 彩 子	園 長	認定こども園 高木学園附属幼稚園
研 修 事 業 部	吉 野 浩 司	理 事 長・園 長	すぎの森幼稚園
研 修 事 業 部	相 澤 始	園 長	幼保連携認定こども園 みなみ幼稚園
研 究 部	安 西 透	園 長	平和幼稚園
研 究 部	三 上 正 芳	理 事 長・園 長	橘幼稚園
経 営 管 理 部	清 水 満 正	園 長	まきが原幼稚園
経 営 管 理 部	川 辺 公 平	園 長	富士見ヶ丘幼稚園
総 務 部	佐 藤 教 寛	理 事 長・園 長	大楽幼稚園
研 修 事 業 部	新 井 宏 明	園 長	かまくら幼稚園
研 修 事 業 部	小 湊 将 之	園 長	平和学園幼稚園
研 修 事 業 部	青 木 正 子	理 事 長・園 長	平塚めぐみこども園
研 修 事 業 部	水 島 博 恵	副 園 長	梅の木幼稚園
研 究 部	石 井 稔 江	理 事 長・園 長	かぐのみ幼稚園
監 事	磯 川 浩	理 事 長	倉見幼稚園
監 事	押 本 靖 貴	副 園 長	押本経営労務事務所

*「102条園プロジェクト委員会」が『102条園委員会』、『新制度特別委員会』が『認定こども園委員会』に名称を変更し、常設委員会となりました。
*特別委員会として、「収支改善特別委員会」が新設されました。

会 長



副会長



(認定こども園委員会／収支改善特別委員会担当)

岩本 勉
(研修事業部／研究部担当)池田 清
(振興部担当)藤田 聰
(総務部担当)高麗 宏子
(経営管理部担当)

コロナ関係アンケート集計報告

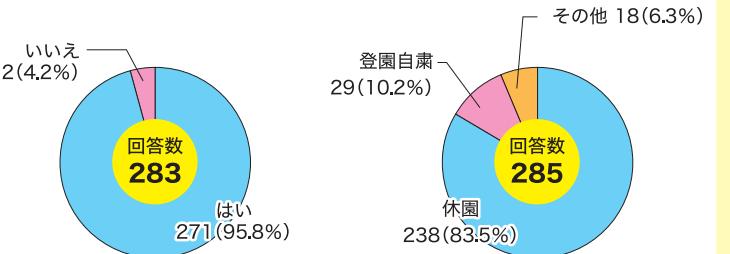
緊急事態宣言発令とともに园運営に関するアンケート報告

アンケート配布日 5月15日(金)

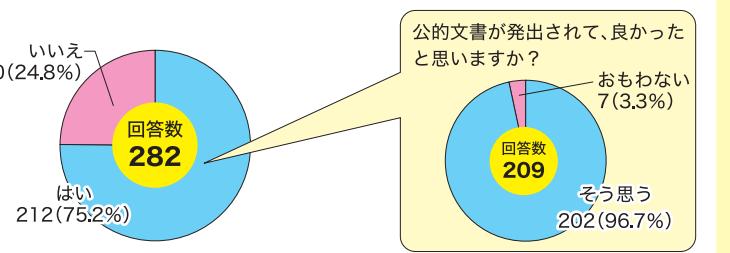
アンケート締切日 5月22日(金)

アンケート回答総数 加盟園583園中287園(回答率49.2%)

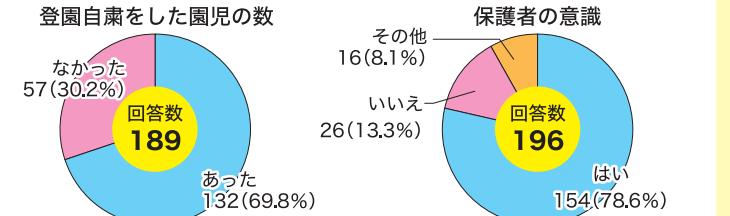
■「緊急事態宣言」が発令される前から、貴園ではコロナ対応をされていましたか?またどのような対応をしましたか?



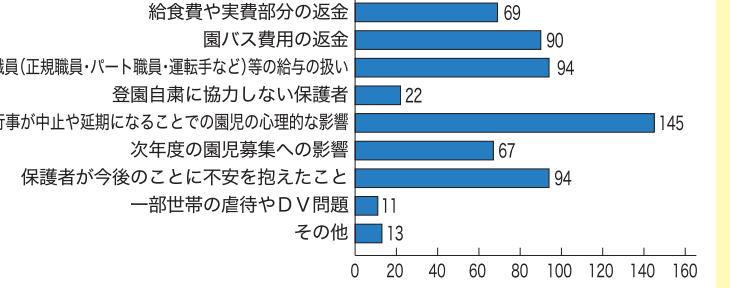
■貴園の地区の市町村行政から、施設向け・保護者向けの「登園自粛のおねがい」等の公的文書が発出されましたか?



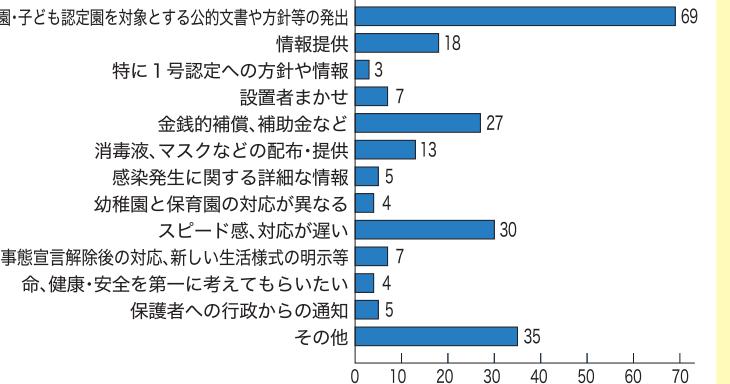
■公的文書が発出される前と後で、登園自粛をした園児の数や保護者の意識に変化はありましたか?



■登園自粛の対応を行った結果、困った点は何ですか?(4つまで回答可)



■今後のコロナ対応で、県・市町村行政に臨むことは何ですか?



今回のコロナ禍に関しては、少なくとも2020年の最初の数か月に関しては予想していなかった事態であり、想定外の状況がかつてないほどの速度で、急速に展開した事例といえるでしょう。その一端には、かつては存在しなかったマルチメディアの普及とも密接な相関関係にあるわけですが、私たちの保育の現場にとっても、それぞれの園が速やかに適切な対応を必要とされた、ということが今回のアンケート結果にも如実に表れています。

明らかに緊急事態宣言の前と後で、その対応や受け止められた方が変異していることがわかります。緊急事態宣言前においても、「対応をしていた園」は全体の95.8% (283園中271園)において実施していましたが、それでもその内容は「自粛」あるいは「お願い」というレベルでの対応であり、それ以上の効力を持っていないものでした。

その「自粛」というそれに判断を委ねられたレベルのものから「中止」あるいは「休園」という、ランクの高い要請に移行する段階において公的な緊急事態宣言が発表されたことが良かったと思われる回答は96.7%に及び (209回答中202)、それに伴う園児数の変化も69.8% (189回答中132) と全体の7割に近くに及んでいます。

保護者の意識の変化も公的文書の発出前と発出後では、「意識に変化があった」78.6% (196回答中154)との回答があり、「市内の各園で足並みがそろうことができた」「公的な信用性が高く安心感があった」「園児への感染リスクが防止できた」「教職員への感染リスクが防止できた」ことが上位にあげられています。

さらに緊急事態宣言発出後の対応に関しては83.5% (285回答中238) が「休園」、「登園自粛が」10.2% (285回答中29) であり、両対応を足すと93.7%の園が対応しており、「その他」という回答も含めると100%なんらかの対応を行っている（言葉を換えれば強いられた）ことがわかります。

また登園自粛に伴う各園で困った点に関しては「各行事が中止や延期になることでの園児の心理的不安」が72.1% (201回答中145) と圧倒的に高く、次に「保護者が今後のことに不安を抱えたことについて」と「教職員などの給料について」が46.8% (201回答中94) と並んでいます。このことは、今後の日々の保育活動や行事をいかにコロナウイルスに対応しながら、適切に運営していくことが大切かということの重要性、という意味でもあります。各園において熟考され実践されなくてはいけない最も重要な点といえるでしょう。

今後は私たちの生活様式を、ウイルスに対応させる新しい形式を少しずつ確立させながら、収束の日までそれがしっかりとした価値観を持って毅然と対応していくことが望まれるでしょう。蛇足ながら、間違えた情報なども世の中に蔓延している状況です。（例えば、マスクと2mのソーシャルディスタンスは、いかなる場合も絶対必要不可欠、など。マスクとソーシャルディスタンスを双方同時に使う必要は基本的にはありませんから）

日々刻々と変化する状況を把握しながら、その中で本当に必要とされる正確な情報をいかに把握し、取捨選択しなくてはいけない時代になったことをますます痛感しています。

（文責／総務部次長 野末晃秀）



感謝をこめて

退任理事・運営委員の紹介

平成30・令和元年度にわたり県連理事・運営委員として公私共にお忙しい中、ご活躍をいただき誠にありがとうございました。

先生方におかれましては、そのお力を遺憾なく発揮され、県連のさらなる発展ができました。また、各協会長におかれましても、地区協会の活動を推進され、地域における私立幼稚園の社会的地位向上に向けてご貢献されましたことは県連合会の誇りと言えます。

今後も先生方の園の発展と貴協会のさらなる隆盛をお祈り申し上げます。

(園役職および園名は令和元年度のものを記載しております)

役職名	氏名	園役職	園名
理 副会長(振興)	○森本 恵美	理事長・園長	逗子幼稚園
事 振興部	○杉崎 直人	理事長・園長	茅ヶ崎すみれ幼稚園
財務室長	小泉 浩之	副園長	鹿島田幼稚園
振興部	○竹折 輝隆	理事長	横須賀若葉幼稚園
研究部	○森本 寿子	園長	鎌倉女子大学幼稚部
振興部	○磯川 浩	理事長	倉見幼稚園
振興部	○川崎 永	理事長・園長	つくしの幼稚園
振興部	○小島 厚子	理事長・園長	小鮎幼稚園
研修事業部	鈴木 直美	園長	杉之子幼稚園
研修事業部	佐藤 淳子	園長	和光幼稚園
研究部	安藤 広子	園長	森が丘幼稚園
研究部	安井 隆道	園長	青葉幼稚園
経営管理部	井上 俊道	理事長	中原幼稚園
経営管理部	上坂 喬	理事長・園長	桂幼稚園
研究部	角田 賢一	理事長・園長	上郷幼稚園
研究部	森 往子	園長	認定こども園いのやま幼稚園
経営管理部	石川 義仁	理事長・園長	いしかわ幼稚園
経営管理部	磯西 真理子	園長	湘南マドカ幼稚園
振興部	八木 肇	理事長・園長	渕野辺ひばり幼稚園
監 事	角和 一太朗	理事長・園長	ニューライフ幼稚園

ご逝去なされた運営委員の方々

慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

役職名	氏名	園役職	園名
運営委員	○山本 安雄	理事長・園長	鈴鹿幼稚園
経営管理部	高根 文雄	園長	横浜モンテッソーリ幼稚園



感謝をこめて

神奈川県福祉子どもみらい局
公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会の皆様におかれましては、日頃から本県の幼稚園教育の振興と発展に御尽力いただき、改めて感謝申し上げます。

私は、本年4月に局長に就任し、私学行政に携わることとなりました。私学振興をはじめとする子ども関連の施策を担い、より重点的に進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

さて、例年なら、新年度を迎えてから3か月幼稚園では新しい環境に慣れてきた園児たちの明るい声があふれている頃だと思いますが、今年は少し様子が違います。

新型コロナウイルスの感染拡大により、多くの幼稚園が臨時休園となり、保護者や園児の皆様は、幼稚園に通うことができない不安の中でも不自由な日々を過ごしてこられたことと思います。また、この間、私立幼稚園の関係者の皆様におかれましては、多くの御理解、御協力をいたしましたことに深く感謝申し上げます。

幸いにも国の緊急事態宣言が5月25日にすべての地域で解除となり、基本的な感染症対策を身につける「新しい生活様式」を実践しながらの社会経済活動が少しずつ動き始めています。私立幼稚園におかれましても、様々な工夫をしながら、園児たちの活動が始まつたところだと思います。

県では、こうした動きを応援するため、事業者の感染防止対策を「見える化」する「感染防止対策取組書」の発行を開始しました。これは、業種別のガイドラインに基づいて、県が作成したチェックリストにWEB上でチェックしていくことで、事業者が拡大防止組書を掲示いただくことで、事業者が拡大防止策に取り組んでいることを多くの方に伝えることができ、施設等の利用者の皆様にも、安心していただけるものですので、私立幼稚園でも、御活用いただければと存じます。

また、私立幼稚園の新型コロナウイルス感染症対策として、県では、令和2年度4月補正予算を編成し、必要となるマスクや消毒液等の購入経費の補助を開始いたしました。このほか、令和2年度当初予算において、幼児教育の一層の推進を図るため私立幼稚園への経常

費補助金については、園児一人当たりの単価を14,627円増額し、総額108億846万円の予算を計上しております。

これからも、神奈川の未来を担う子どもたちが健やかに育つ社会の実現に向け、市町村との連携しながら、幼児教育の振興に努め、皆様方に支援に努めてまいります。

私立幼稚園の皆様方におかれましても、子どもたちの健やかな成長のために、一層のお力添えを賜りますよう改めてお願いたしまして、就任の御挨拶とさせていただきます。

4月に就任しました。よろしくお願いいたします。

子どもみらい部長 次世代育成課長 山川 松中 上 谷 順毅 亮子

私学振興課長



神奈川県福祉子どもみらい局

就任にあたつて 局長 橋本和也



令和2・3年度 部長・室長・委員長 紹介



令和2・3年度 12協会長及び協会データ

①協会長園 ②事務局



公益社団法人 横浜市幼稚園協会

協会長 鈴木 浩

①ぬくもりの森しんばし やよい台こども園やよい台幼稚園
〒245-0009 横浜市泉区新橋町1101-5
TEL 045-812-1881 FAX 045-812-1881
②かまくら幼稚園(新井 宏志)
〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25
横浜ポートサイドプレイス509アネックス5F
TEL 045-534-8708 FAX 045-453-1120
[https://kids-yokohama.or.jp/](http://kids-yokohama.or.jp/)

公益社団法人 川崎市幼稚園協会

協会長 鈴木 伸司

①みゆき幼稚園
〒212-0003 川崎市幸区小向町19-2
TEL 044-511-0261 FAX 044-541-0635
②平和学園幼稚園(村山 雄一)
〒253-0031 茅ヶ崎市富士見町5-2
TEL 0467-87-1661 FAX 0467-87-0145
<http://youchien.org/>

横須賀市私立幼稚園協会

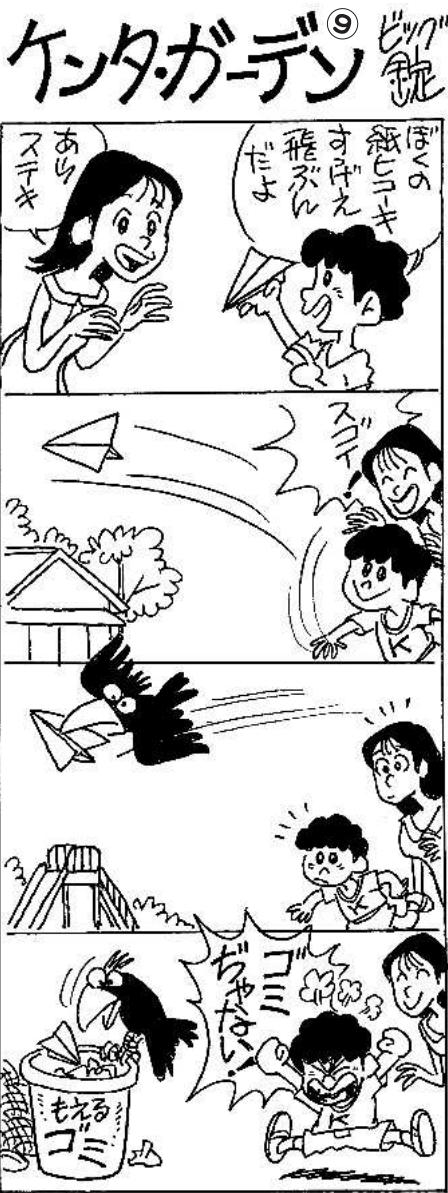
協会長 余郷 有聰

①津久井幼稚園
〒239-0843 横須賀市津久井1-12-28
TEL 046-848-2414 FAX 046-848-4415
②湘南長沢幼稚園(濱中 亮次)
〒239-0846 横須賀市グリーンハイツ13-2
TEL 046-849-6407 FAX 046-849-5261
<http://www.kidslink.jp/yokoshyou/>

特定非営利活動法人 藤沢市私立幼稚園協会

協会長 池田 清

①ふじがおか第二幼稚園
〒251-0004 藤沢市藤が岡3-13-8
TEL 0466-25-3101 FAX 0466-25-0517
②浅野記念御濠端幼稚園(島田 美緒)
〒250-0014 小田原市城内2-16
TEL 0465-23-2958 FAX 0465-23-2290
<http://www.fujisawa-syk.com/>



(C)ビッグ録

筆者プロフィール

漫画家 **ビッグ録**

昭和14年大阪生まれ
高2の時、資本マンガ“バクダンくん”でデビュー。
昭和46年“少年マガジン”で“釣師サブヤン”がヒット。
以後、包丁人味平(少年ジャンプ)
ドクロ坊主(月刊少年ジャンプ)
一本包丁満太郎(ビジネスジャンプ) 等
ヒット作多数。
現在、神奈川新聞掲載のグルメ記事にイラスト執筆中。

研修会報告

■研究部主催 ■研修事業部主催

令和2年度に予定しておりました研修会について、8月までの研修は中止とご案内させていただきましたが、講師の先生方のご協力により、下記の研修会は開催されました。

開催日	研修名	会場	講 師	テ マ	参加者数
5/15(金)	新規採用教員研修会	オンライン研修(ZOOM使用)	聖徳大学教授 塩美佐枝先生	保育者の役割—新人に求められるもの—「保育者としてのスタート 子どもたちのために」	90名
6/6(土)	教員免許状更新講習	大和あけぼの幼稚園	常葉大学准教授 望月たけ美先生 小田原短期大学准教授 馬見塚昭久先生	必修・選択必修12時間 教育の最新事情	48名
6/7(日)			小田原短期大学准教授 大浦賢治先生 小田原短期大学特任教授 佐藤みどり先生		
6/17(水)	特別支援教員研修会兼10年経験者研修会	オンライン研修(ZOOM使用)	特定非営利活動法人発達支援機関リソースセンターone代表理事 臨床発達心理士 上原芳枝先生	「理にかなった支援により集団の中で子どもを伸ばす」	103名

ご存知のように新型コロナウイルスの影響が世界的に色々な打撃を与えています。加盟園の皆さんもその対応に日々苦慮されていることと思われています。対面による研修活動や研究会も自粛を余儀ないまま終了となりました。そんな中、県連としては免許状更新講習だけはストップしてはいけないと、100名規模の定員を半数まで絞り、会場内のレイアウトを出来る範囲で、広くとり、充分に換気をして開催しました。さて、最近この現状の打破に一役買っているのが「ZOOM Cloud Meetings」です。このアプリはインターネットを利用したコミュニティのアドバイスを利用したコミュニケーション

ティーチャーで、テレビ電話のように双方でも、テレビ放送のように一方通行の配信でもできるアプリです。詳細は省きますが、幼稚園協会によっては、この「ZOOM」を園長会や会議等を使って情報交換をするのがいまや日常になっています。

研究・研修事業部で検討を重ねたうえで、このアプリを使用して、新規採用教員研修会の第1回を開催しました。本来、居場所を問わず、インターネットの回線さえあれば利用可能なのですが、県連に講師である塩美佐枝先生にお越しいただき、カメラに向かって講義をしていたきました。受講生90名にその塩先生のお話とパワーポイントの資料を見ながらの講義をすることができました。中には、対面ではないので講義など…と批判される方もいらっしゃるかもしれません。「P.Cやタブレット画面で講義が受けられるか!」と、でも対面で研修会に参加

研修事業部・研究部 活動報告

「ZOOMを使つた研修活動」

研修事業部長 田中伸宜

していても会場にいるだけで、居眠りしていくはなにもなりません。ただこのシステムは受講生の入室許可や講師のパワーポイントの操作などをどう行う、オペレーターというかホスト(世話人)が必要な場合もあります。そこだけクリアできれば今のコロナの時代にあつた素晴らしいアプリであることは間違ひありません。

これは新採研だけでなく、他の講習や研修活動にも応用できるものと確信しました。このニュースが発刊される頃には、特別支援教育研修会もこの「ZOOM」を使った講義になつてていることでしょう。免許状更新講習も例外ではありません。今後、研究・研修活動はこの「ZOOM」を利用して、取り組んでいきたいと思います。

園長先生のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



教育相談

相談の申し込み
電話・ホームページから事務局へ申し込みください。
TEL.045-440-3210
http://www.shinshiyou.com

教育相談員 鈴木 敦子先生(臨床発達心理士)

県連事務局長のご紹介

本年4月、神奈川県を定年退職後、福地前事務局長からバトンを引き継ぎました。どうぞよろしくお願ひいたします。

神奈川県では、川崎県税事務所をスタートに、農政総務室、秘書室、文化室、環境計画課、農業振興課、そして三崎保健福祉事務所や循環器呼吸器病センターなどに勤務し、最後は県税に戻り卒業となりました。

県での一番想い出深い仕事は、平塚市にある旧農業総合研究所跡地を活用した「花と緑のふれあい拠点整備事業」(現在の「花菜ガーデン」)。子どもたちに農業を知つてほしいとの思いから、計画立案からオープンまで足かけ8年担当しました。途中、リーマンショックに見舞われるなど経余曲折もありましたが、小さな薔薇の苗木は大輪の花を咲かせるようになり、今でも、我が子の成長を見守るような気持ちで時折足を運んでいます。

趣味は、音楽鑑賞や観劇、旅行に写真等々。3年前、お師匠さんの米寿を祝う会をきっかけに30年ぶりに再開したお箏はライフワークになりつつあります。

このたび、ご縁があつて県連事務局の一員となりました。次代を担う子どもたちを育む私立幼稚園の役割は大変重要であり、身が引き締まる思いです。コロナウィルスで各園の皆様におかれましては大変な日々が続いていることと思いますが、事務局一丸となって、精いっぱい頑張っていきたいと思いますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

本年度より広報室員が変わりました

読みやすい誌面作りを目指して編集に携わります。
今号は新型コロナウイルスの影響により編集会議も「ZOOM」を使ってオンラインで行いました。
2年間よろしくお願ひいたします。



ZOOMによる広報室「会報」編集会議の様子



事務局長
中島 美奈子

新規賛助会員紹介

賛助会員は県連の応援団



株式会社 チャイルド本社 横浜営業所

取扱：月刊絵本・保育教材・保育環境備品等
〒221-0014 神奈川県横浜市神奈川区入江1-6-23
Tel. 045-439-3555

今後も引き続き賛助会員を広く募集します

加盟園の皆様からのご紹介をお待ちしています。
ぜひ県連事務局へご連絡下さい。

Welcome ようこそ連合会へ 新規加盟園情報

相和私立幼稚園協会

学校法人明和学園 ピッピこども園

〒252-1124
綾瀬市吉岡1526
TEL. 0467-78-5025
FAX. 0467-78-5024
設置者・代表者名／古郡 孔文
園長名／山崎 仁史
創立年月日／平成28年4月1日



令和2・3年度 広報室員名簿

役職名	氏名	園名
担当副会長	藤田 聰	潮見台みどり幼稚園
総務部長	鈴木 豊司	横須賀幼稚園
総務部次長	野末 晃秀	中山幼稚園
広報室長	高野 正基	湘南台幼稚園
広報副室長	島田 美緒	浅野記念御濠端幼稚園
室員	渡井 耕平	マヤ幼稚園
	仁藤 一成	川崎こまどり幼稚園
	宮田 昌一	新作やはた幼稚園
	杉崎 直人	茅ヶ崎すみれ幼稚園
	橘川 好一	綾瀬ゆたか幼稚園
	吉村 文比古	誠心第二幼稚園
事務局担当	伊豫由紀	

保育の現場に寄り添い、「安心」をお届け致します

JK保険は 保育の現場のおまもりです

幼稚園・認定こども園を取り巻く保育現場には、貴園の固有財産、経営者・職員様、保護者・園児様、実習生様などに関わる様々なリスク(特定感染症含む)が存在します。神奈川県内の保育の現場に携わって20年以上の経験と実績で、保険を通して安心の提供に努めています。

保険代理店 (株)ミルボード

本店(新横浜駅) 045(476)2013
県央支店(相武台前駅) 046(257)9077
URL <https://millboard.info>

JK保険取扱い保険会社 東京海上日動火災保険(株)



幼稚園給食、子どもたちの健康と
幸せのために



本社 〒224-0054 神奈川県横浜市都筑区佐江戸町885-1
TEL 045-929-0145 (代表)